

2025年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年11月12日

上場会社名 センコン物流株式会社 上場取引所 東
コード番号 9051 URL <https://www.senkon.co.jp>
代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 久保田 賢二
問合せ先責任者（役職名） 専務取締役管理本部長（氏名） 柴崎 敏明 TEL 022-382-6127
半期報告書提出予定日 2024年11月13日 配当支払開始予定日 2024年12月6日
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2025年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年4月1日～2024年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年中間増減率）

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	9,261	13.3	452	50.2	465	49.6	291	81.9
2024年3月期中間期	8,173	3.8	301	△25.9	310	△25.8	160	△44.6

（注）包括利益 2025年3月期中間期 281百万円（19.4%） 2024年3月期中間期 235百万円（△21.7%）

	1株当たり 中間純利益		潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益	
	円	銭	円	銭
2025年3月期中間期	58	49	—	—
2024年3月期中間期	31	92	—	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2025年3月期中間期	19,175	6,009	29.9%
2024年3月期	18,029	5,760	30.5%

（参考）自己資本 2025年3月期中間期 5,738百万円 2024年3月期 5,499百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2024年3月期	—	7.50	—	7.50	15.00
2025年3月期	—	7.50	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	—	—	7.50	15.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,200	3.7	815	45.2	825	40.3	530	38.1	106.35

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年3月期中間期	5,651,000株	2024年3月期	5,651,000株
② 期末自己株式数	2025年3月期中間期	668,839株	2024年3月期	665,739株
③ 期中平均株式数（中間期）	2025年3月期中間期	4,985,004株	2024年3月期中間期	5,021,459株

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当中間期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
中間連結損益計算書	6
中間連結会計期間	6
中間連結包括利益計算書	7
中間連結会計期間	7
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	10
(セグメント情報等の注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(継続企業の前提に関する注記)	11

1. 当中間期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善やインバウンド需要が増加するなど、緩やかな景気回復基調が続いているものの、エネルギーや原材料価格の高止まり及び円安による物価上昇の常態化に加え、欧米における高い金利水準や中国経済の低迷、緊迫する中東情勢等の地政学的リスクの高まりなど、依然として先行き不透明な状況が続きました。

このような経営環境のなかで当社グループは、引き続き各事業分野において社会環境等の変化や顧客ニーズに対応したソリューション型の営業活動及びCS（顧客満足度）活動を展開するとともに、継続した3PL（企業物流の包括的受託）事業、アウトソーシング事業、フォワーディング事業、レコードマネジメントサービス事業及びトランクルーム事業の専門化に注力し、各事業分野における新たな領域での戦略を推進しながら、事業の伸長に努めてまいりました。

この結果、当中間連結会計期間の営業収益は、運送事業において精密機械等の輸送量及び倉庫事業において食品・米穀等の受注高が増加したことに加え、乗用車販売事業においては半導体等の供給不足がほぼ解消され、自動車メーカー側の生産活動の正常化が進んだことにより、新車及び中古車販売台数が増加し、また、サービス部門（車検・点検修理等）の取扱いも堅調に推移したことにより、9,261百万円（対前年同中間期比113.3%）となりました。利益面におきましては、増収効果などにより、営業利益は452百万円（対前年同中間期比150.2%）、経常利益は465百万円（対前年同中間期比149.6%）、親会社株主に帰属する中間純利益は291百万円（対前年同中間期比181.9%）となりました。

なお、事業の種類別セグメントの業績は、次のとおりであります。

① 運送事業

運送事業につきましては、精密機械及び建設関連貨物等の輸送量が増加したことなどにより、営業収益は2,351百万円（対前年同中間期比102.8%）となりました。営業利益は、増収効果と自社トラック輸送の粗利益率が向上したことなどにより、83百万円（対前年同中間期比1,029.3%）となりました。

② 倉庫事業

倉庫事業につきましては、食品・米穀及び農業機械等の受注高が増加したことなどにより、営業収益は2,062百万円（対前年同中間期比106.8%）となりました。営業利益は、増収効果により、424百万円（対前年同中間期比108.5%）となりました。

③ 乗用車販売事業

乗用車販売事業につきましては、半導体等の供給不足がほぼ解消され、自動車メーカー側の生産活動の正常化が進み、新車及び中古車販売台数が増加したことに加え、サービス部門（車検・点検修理等）の取扱いも堅調に推移したことにより、営業収益は4,653百万円（対前年同中間期比125.8%）となりました。営業利益は、増収効果により、221百万円（対前年同中間期比215.0%）となりました。

④ 再生可能エネルギー事業

再生可能エネルギー事業につきましては、新たに小型風力発電設備（4基）が稼働しましたが、太陽光発電において日射量が減少したことにより、営業収益は132百万円（対前年同中間期比97.8%）となりました。営業利益は、減収の影響と落雷による小型風力発電設備の修繕により、44百万円（対前年同中間期比82.0%）となりました。

⑤ その他の事業

その他の事業につきましては、不動産事業において販売物件及び仲介手数料が減少したことなどにより、営業収益は98百万円（対前年同中間期比59.6%）となりました。営業損益は、減収の影響と採石事業において在庫製品の簿価切り下げ及び損益分岐点に到達するまでの販売数量を確保できなかったことなどにより、62百万円の損失（前年同中間期は2百万円の利益）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当中間連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて6.4%増加し、19,175百万円となりました。流動資産は、前連結会計年度末に比べて20.3%増加し、6,821百万円となりました。これは、現金及び預金が1,337百万円増加したことなどによります。固定資産は、前連結会計年度末に比べて0.0%減少し、12,354百万円となりました。これは、投資その他の資産が153百万円増加したものの、有形固定資産が152百万円減少したことなどによります。

(負債)

当中間連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べて7.3%増加し、13,166百万円となりました。流動負債は、前連結会計年度末に比べて3.3%増加し、7,151百万円となりました。これは、未払法人税等が143百万円増加したことなどによります。固定負債は、前連結会計年度末に比べて12.5%増加し、6,014百万円となりました。これは、長期借入金が714百万円増加したことなどによります。

(純資産)

当中間連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べて4.3%増加し、6,009百万円となりました。これは、利益剰余金が254百万円増加したことなどによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期通期の連結業績予想につきましては、第2四半期(中間期)の業績及び第3四半期以降の当社グループの業界動向、顧客動向ならびに事業環境等を踏まえ、2024年5月15日付「2024年3月期決算短信」にて公表しました通期業績予想を修正しております。内容は、本日別途開示しました「2025年3月期第2四半期(中間期)連結業績予想と実績値との差異及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,129,229	3,466,882
受取手形及び営業未収入金	1,781,524	1,714,612
商品	1,260,338	1,190,387
仕掛品	248,728	213,380
貯蔵品	16,375	21,747
その他	287,361	267,163
貸倒引当金	△51,958	△52,952
流動資産合計	5,671,598	6,821,221
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,462,799	2,378,073
機械装置及び運搬具(純額)	1,636,022	1,607,097
土地	5,846,264	5,846,264
建設仮勘定	3,240	1,815
その他(純額)	240,976	203,862
有形固定資産合計	10,189,302	10,037,112
無形固定資産	67,056	62,656
投資その他の資産		
その他	2,640,766	2,788,359
貸倒引当金	△539,478	△533,360
投資その他の資産合計	2,101,287	2,254,999
固定資産合計	12,357,646	12,354,768
資産合計	18,029,245	19,175,989

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び営業未払金	1,498,989	1,490,457
短期借入金	1,536,140	1,555,786
1年内返済予定の長期借入金	2,187,073	2,128,840
リース債務	163,376	160,387
未払法人税等	69,665	212,955
賞与引当金	127,594	131,324
役員賞与引当金	20,000	-
その他	1,318,360	1,472,145
流動負債合計	6,921,200	7,151,897
固定負債		
長期借入金	4,259,385	4,974,222
リース債務	514,971	453,898
役員退職慰労引当金	253,090	265,193
退職給付に係る負債	213,045	220,421
資産除去債務	50,548	50,548
その他	56,352	50,041
固定負債合計	5,347,393	6,014,325
負債合計	12,268,593	13,166,222
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,262,736	1,262,736
資本剰余金	1,136,978	1,136,978
利益剰余金	3,479,097	3,733,259
自己株式	△485,526	△488,457
株主資本合計	5,393,286	5,644,517
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	113,905	101,231
為替換算調整勘定	△3,598	△3,244
退職給付に係る調整累計額	△3,678	△3,532
その他の包括利益累計額合計	106,628	94,455
新株予約権	-	8,048
非支配株主持分	260,735	262,745
純資産合計	5,760,651	6,009,767
負債純資産合計	18,029,245	19,175,989

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

中間連結会計期間

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
営業収益	8,173,630	9,261,745
営業原価	6,687,532	7,454,257
営業総利益	1,486,098	1,807,487
販売費及び一般管理費	1,184,747	1,354,791
営業利益	301,351	452,696
営業外収益		
受取利息	6,403	5,365
受取配当金	6,609	8,747
受取保険金	17,921	3,173
為替差益	3,416	-
投資有価証券売却益	-	7,512
その他	13,917	33,202
営業外収益合計	48,267	58,001
営業外費用		
支払利息	27,836	33,721
為替差損	-	349
その他	10,788	11,275
営業外費用合計	38,625	45,346
経常利益	310,993	465,351
特別利益		
固定資産売却益	1,388	7,403
貸倒引当金戻入額	5,136	5,136
資産除去債務戻入益	2,663	-
特別利益合計	9,187	12,539
特別損失		
固定資産売却損	17,915	-
固定資産除却損	18,887	7,354
関係会社出資金評価損	1,200	-
災害による損失	14,765	-
特別損失合計	52,767	7,354
税金等調整前中間純利益	267,413	470,536
法人税、住民税及び事業税	87,647	189,965
法人税等調整額	10,440	△12,990
法人税等合計	98,088	176,974
中間純利益	169,325	293,561
非支配株主に帰属する中間純利益	9,015	2,009
親会社株主に帰属する中間純利益	160,309	291,551

中間連結包括利益計算書

中間連結会計期間

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
中間純利益	169,325	293,561
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	67,560	△12,673
為替換算調整勘定	△1,361	354
退職給付に係る調整額	100	146
その他の包括利益合計	66,299	△12,173
中間包括利益	235,624	281,387
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	226,609	279,377
非支配株主に係る中間包括利益	9,015	2,009

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	267,413	470,536
減価償却費	322,470	347,795
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	-	27,392
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△8,853	7,189
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	11,234	12,102
賞与引当金の増減額(△は減少)	1,569	3,730
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△17,000	△20,000
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△4,763	△5,123
受取利息及び受取配当金	△13,012	△14,113
支払利息	27,836	33,721
受取保険金	△17,921	△3,173
有形固定資産除売却損益(△は益)	35,413	△48
投資有価証券売却損益(△は益)	-	△7,512
災害損失	14,765	-
売上債権の増減額(△は増加)	△56,216	185,113
営業貸付金の増減額(△は増加)	27,370	-
棚卸資産の増減額(△は増加)	△267,238	△11,826
仕入債務の増減額(△は減少)	104,529	△8,531
未払消費税等の増減額(△は減少)	19,068	82,325
破産更生債権等の増減額(△は増加)	-	△1,307
その他	2,216	21,392
小計	448,881	1,119,660
利息及び配当金の受取額	13,046	13,893
利息の支払額	△22,523	△37,620
保険金の受取額	17,921	3,173
法人税等の支払額	△136,835	△49,865
営業活動によるキャッシュ・フロー	320,490	1,049,241
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△454,459	△69,489
有形固定資産の売却による収入	81,965	9,441
有形固定資産の除却による支出	△18,265	△3,547
無形固定資産の取得による支出	△546	△2,900
投資有価証券の取得による支出	△300	△300
投資有価証券の売却による収入	-	18,608
貸付けによる支出	△31,170	△252,145
貸付金の回収による収入	52,801	47,850
差入保証金の差入による支出	△9,635	△2,445
敷金の返還による収入	11,550	2,511
関係会社株式の取得による支出	△45,000	-
出資金の譲渡による収入	4,800	4,800
その他	△1,200	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	△409,459	△247,615

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	824,000	1,393,500
短期借入金の返済による支出	△671,854	△1,373,854
長期借入れによる収入	1,700,000	2,000,000
長期借入金の返済による支出	△994,574	△1,343,396
設備関係割賦債務の返済による支出	△97,684	△100,576
自己株式の取得による支出	△27,644	△2,949
配当金の支払額	△37,667	△37,389
財務活動によるキャッシュ・フロー	694,575	535,334
現金及び現金同等物に係る換算差額	280	692
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	605,886	1,337,653
現金及び現金同等物の期首残高	2,559,882	2,104,229
現金及び現金同等物の中間期末残高	3,165,768	3,441,882

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント						調整額 (注) 1	中間 連結損益計 算書計上額 (注) 2
	運送事業	倉庫事業	乗用車 販売事業	再生可能 エネルギー 事業	その他の 事業	計		
営業収益								
運送	2,286,649	—	—	—	—	2,286,649	—	2,286,649
倉庫保管	—	1,176,161	—	—	—	1,176,161	—	1,176,161
倉庫荷役	—	475,955	—	—	—	475,955	—	475,955
乗用車販売	—	—	2,892,833	—	—	2,892,833	—	2,892,833
修理等サービス	—	—	803,626	—	—	803,626	—	803,626
売電	—	—	—	135,350	—	135,350	—	135,350
卸売	—	—	—	—	36,481	36,481	—	36,481
その他	—	263,034	—	—	103,537	366,572	—	366,572
顧客との契約から 生じる収益	2,286,649	1,915,151	3,696,460	135,350	140,018	8,173,630	—	8,173,630
外部顧客への 営業収益	2,286,649	1,915,151	3,696,460	135,350	140,018	8,173,630	—	8,173,630
セグメント間の 内部営業収益 又は振替高	510	15,310	3,000	—	25,213	44,034	△44,034	—
計	2,287,159	1,930,462	3,699,460	135,350	165,232	8,217,665	△44,034	8,173,630
セグメント利益 又は損失(△)	8,091	391,204	102,972	53,943	2,065	558,277	△256,925	301,351

(注) 1 セグメント利益の調整額△256,925千円は、セグメント間取引消去△9,007千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△247,918千円が含まれております。全社費用は、主に親会社の管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行なっております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント						調整額 (注) 1	中間 連結損益計 算書計上額 (注) 2
	運送事業	倉庫事業	乗用車 販売事業	再生可能 エネルギー 事業	その他の 事業	計		
営業収益								
運送	2,350,664	—	—	—	—	2,350,664	—	2,350,664
倉庫保管	—	1,240,094	—	—	—	1,240,094	—	1,240,094
倉庫荷役	—	496,250	—	—	—	496,250	—	496,250
乗用車販売	—	—	3,769,007	—	—	3,769,007	—	3,769,007
修理等サービス	—	—	878,679	—	—	878,679	—	878,679
売電	—	—	—	132,385	—	132,385	—	132,385
卸売	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	—	309,169	—	—	85,493	394,663	—	394,663
顧客との契約から 生じる収益	2,350,664	2,045,515	4,647,686	132,385	85,493	9,261,745	—	9,261,745
外部顧客への 営業収益	2,350,664	2,045,515	4,647,686	132,385	85,493	9,261,745	—	9,261,745
セグメント間の 内部営業収益 又は振替高	443	16,878	6,045	—	12,942	36,309	△36,309	—
計	2,351,107	2,062,393	4,653,732	132,385	98,435	9,298,054	△36,309	9,261,745
セグメント利益 又は損失(△)	83,280	424,559	221,354	44,212	△62,698	710,708	△258,011	452,696

(注) 1 セグメント利益の調整額△258,011千円は、セグメント間取引消去1,193千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△259,205千円が含まれております。全社費用は、主に親会社の管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行なっております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

当中間連結会計期間より、従来「アグリ事業」として記載していた報告セグメントについては、重要性が低下したため、「その他の事業」に含めて記載する方法に変更しております。

なお、前中間連結会計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメントの区分に基づき作成したものを記載しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。